



「松戸アートピクニック～車窓からのアートとの出会い」

& 「松戸モリヒロフェスタ」について

21 世紀の森と広場で 10 月末から 11 月初めにかけて、2 つの大型イベント「松戸アートピクニック」と「松戸モリヒロフェスタ」を開催します。紅葉の秋を迎えた公園の豊かな自然の中で、「芸術」と「食」をお楽しみいただけます。

●自然と交歓する芸術祭

松戸アートピクニック ～車窓からのアートとの出会い～

1. 目 的

文化の香るまちづくりの一環として、市の文化・芸術の振興を図るため、「千駄堀の自然を守り育てる」という 21 世紀の森と広場のコンセプトを尊重しつつ、公園のポテンシャルおよびランドスケープを活用した芸術祭を開催します。

2. 企画概要

21 世紀の森と広場を舞台とする芸術祭として、高校の美術教科書に紹介されている方など有名作家 9 人による屋外展示等を、土屋公雄氏が総合監修します。

自然豊かな公園の特性を生かし、美術だけでなく音楽や映像、パフォーマンス、食も含めて、五感で感じる体験参加型の芸術祭です。

特徴として、公園の近くを JR 武蔵野線が通っており、また、都市計画道路 3・3・7 号横須賀紙敷線が貫通していることから、「車窓から展望できる」という点を今回のアートピクニックのキーワードとしています。

※総合監修 土屋公雄氏

1955 年福井県生まれ。千葉県松戸市在住。愛知県立芸術大学教授。

「所在/記憶」をテーマとし、解体された家屋の廃材や灰を素材とした作品は、国際的な現代美術展へも数多く出品。さらに世界各地より招待され、その土地や人々の記憶を刻むパブリックアートなどの彫刻作品を制作。国内では丸ビル正面エントランスに設置されたモニュメントや、東京空襲犠牲者追悼の平和モニュメント制作でも知られている。近年は「場」や「地域」の歴史。文化や環境に関わるサイトスペシフィックなアートプロジェクトを展開している。



3. 主 催

松戸アートピクニック実行委員会

(愛知県立芸術大学・聖徳大学・千葉大学・東京藝術大学及び松戸市からなる組織)
(松戸市共催)

4. 期 間

平成29年10月28日(土)～11月5日(日) 開園時間中

※公園開園時間…10月中 午前9時から午後5時まで

11月中 午前9時から午後4時30分まで

※ワークショップによっては、閉園時間中に実施するものもございます。

5. スケジュール

【会期前】ぜひ、公園での作品制作の過程からお楽しみください。

各作家の制作スケジュール詳細については、順次公表します。

10月 4日(水)～北川貴好氏 制作開始

10月16日(月)～田原唯之氏 制作開始

10月23日(月)～小林耕平氏 制作開始

10月27日(金) 高橋匡太氏プレイベント (※取材を希望する場合、学校との調整があるため予めご連絡ください)

「ひかりの実・松戸市立小金北小学校ワークショップ」

全校児童 517 名がひかりの実を作成します。

13:45～14:30 学校でひかりの実を作成する

16:00～16:30 公園でひかりの実を木に取り付ける

【会期中】

10月28日(土) ①全参加作家による作品紹介やツアーなどの内覧会

(14:00～15:00)

②閉園後のオープニングセレモニー (17:30～19:30)

③大成哲雄氏ワークショップ (13:00～16:00)

④高橋匡太氏の作品への参加 10/28～11/5

(当日受付・会期中先着 200 個)

10月29日(日) ①カレーキャラバン (公園で収穫した野菜を使って 100 人以上がカレーを食べる・12:00～15:30)

②松井紫朗氏ワークショップ (15:00～17:30)



③公園や芸術、自然・生命・宇宙をテーマとしたシンポジウム
(13:00~15:00)

④自然と芸術の関係について考える講演会
(11:00~12:00)

⑤ 大成哲雄氏ワークショップ (当日受付・11:00~16:00)

10月30日(月)~11月5日(日)

① 展示 (スタッフによる作品紹介、説明など)

11月4日(土) ①大成哲雄氏ワークショップ (当日受付・11:00~16:00)

11月5日(日) ①大成哲雄氏ワークショップ (当日受付・11:00~16:00)

※上記開催スケジュール概要は予定のため、今後変更する場合がございます。
予めご了承ください。

6. 会場

21世紀の森と広場 別紙に詳細を記載

7. 招待作家

北川 貴好 | KITAGAWA Takayoshi

小林 耕平 | KOBAYASHI Kohei

鈴木 康広 | SUZUKI Yasuhiro

高橋 匡太 | TAKAHASHI Kyota

田原 唯之 | TAHARA Tadayuki

橋本 典久 | HASHIMOTO Norihisa

松井 紫朗 | MATSUI Shiro

大成 哲雄+聖徳大学大成ゼミ | ONARI Tetsuo + Onari Seminar, Seitoku University

カレーキャラバン | CURRY CARAVAN



8. 情報提供

下記の媒体から、本芸術祭の情報を随時発信いたします。是非ご覧ください。

ホームページ <http://matsudo-ap.jp/>



Facebook <https://www.facebook.com/matsudoap/>



twitter <https://twitter.com/matsudoap>



Instagram <https://www.instagram.com/matsudoap/?hl=ja>



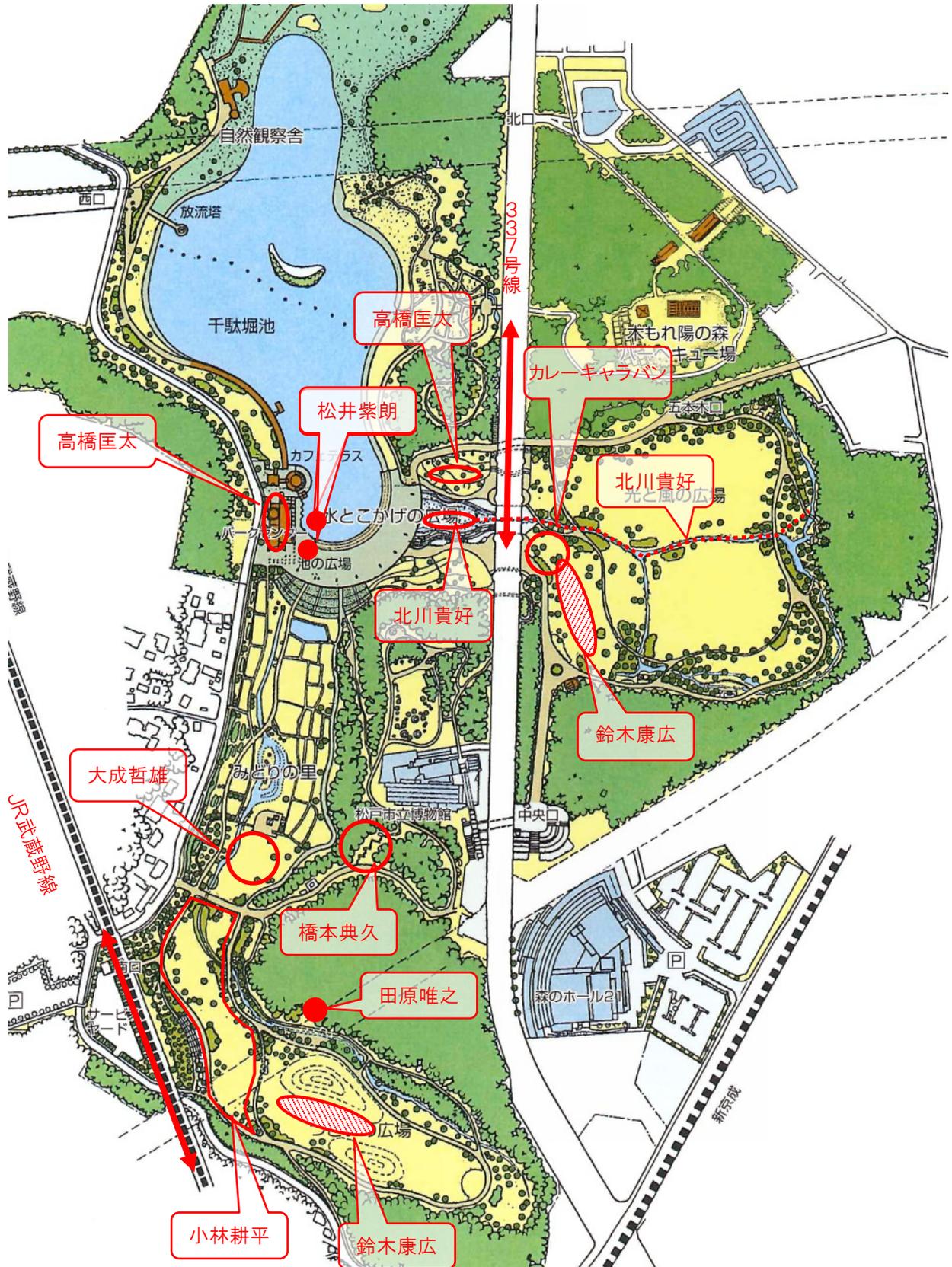
【問い合わせ先】

街づくり部公園緑地課 21世紀の森と広場管理事務所

☎047-345-8900



会場マップ





●松戸モリヒロフェスタ

～おいしい・たのしい・おしゃんてい～

1. 目 的

東京ドーム約 11 個分の緑豊かな自然を有する 21 世紀の森と広場を舞台に、松戸市と公園の魅力アピールする大規模イベントを開催します。

2. 企画概要

2016 年に初開催した食を主体とする本イベントは、悪天候であったにも関わらず 3 日間計約 49,000 人のお客様にお越しいただき、大盛況となりました。今年も 21 世紀の森と広場を舞台に、松戸市と公園の魅力を発信し、県内からはもちろん県外からのお客様にもご来園いただくことを目的とし、「食」やその他たくさんの企画をご用意しています。

3. 主 催

21 世紀の森と広場イベント実行委員会
(事務局 21 世紀の森と広場管理事務所)

4. 期 間

平成 29 年 11 月 3 日 (金祝) ～11 月 5 日 (日) 10:00～16:30
入場無料、荒天の場合中止

5. 会 場

21 世紀の森と広場「光と風の広場・水とこかげの広場」別紙に詳細を記載

6. 内容詳細

イ) 中華蕎麦とみ田 富田治 PRESENTS 松戸ラーメンサミット

【時間】 10:00～16:30 (ラーメンチケット販売終了 16:00)

【出店店舗】 市内 1 店舗 市外 5 店舗 合計 6 店舗

市内 中華蕎麦とみ田

市外 支那そばや (戸塚)、麺屋つくし (富山)、町田汁場進化 (町田)、ちばから (市原)、中華蕎麦とみ田×らぁ麺屋飯田商店×

Japanese Soba Noodles 蔦 3 店舗コラボラーメン

※ラーメンチケット 1 杯 850 円 (税込)

ロ) 松戸集まるしえ

【時間】 10:00～16:00



【内容】松戸市内飲食店やキッチンカーによる飲食物の販売、農作物や手作り品・雑貨の販売 合計 25 店舗

ハ) Acoustic Village

【時間】10：00～16：00

【内容】樹々の温もりを感じ、自然・オーガニック・アウトドアの空気感を親子で一日中楽しめるイベント
ワークショップ、飲食・物販、Field Live、アウトドアフィールド

ニ) 協賛ブース

【時間】10：00～16：00

【内容】企業PR、物販、協賛企業によるワークショップ等

ホ) 松戸市PRブース

【時間】10：00～16：00

【内容】松戸市行政と観光のPR
環境部・健康福祉部・生涯学習部・総合政策部・街づくり部・公益財団法人松戸みどりと花の基金・一般社団法人松戸市観光協会

へ) その他イベント

① オープニングセレモニー

【日時】11月3日 10：15～10：30

【場所】広場の橋の下ステージ

【内容】開会式、21世紀の森と広場来園者数1500万人達成記念セレモニー

② 松戸市消防音楽隊による音楽祭

【日時】11月3日 10：30～11：30

【場所】広場の橋の下ステージ

③ 松戸レガログラスバレーボール

【日時】11月4日 10：00～16：00

【場所】光と風の広場

【内容】一般社団法人レガロススポーツコミュニティによる「グラスバレーボール」の体験会とエキシビジョンマッチを行います。体験会はどなたでもご参加いただけます。

④ 松戸市内ダンススクールダンスステージフェスタ

【日時】11月5日 12：00～12：50、14：00～14：45

【場所】広場の橋の下ステージ

【内容】数ある松戸市内のダンススクールより選りすぐりのダンスチームが繰り広げる最高のステージ！

⑤ フリースタイルフットボール

【日時】11月5日 11：00～12：00、13：00～14：00、15：00～16：00



【場所】 広場の橋の下ステージ

【内容】 フリースタイルフットボールとは、サッカーのリフティングを主としたストリートスポーツ。そのプロチーム「ArtiSTARE」によるパフォーマンスとワンコイン体験レッスン

⑥ 森のこども館

【日時】 11月3日～5日 10:00～16:00

【場所】 水とこかげの広場

【内容】 無料で遊べる子供が主役のブース。けん玉や竹馬、毎回大人気の落ち葉プール等ご用意してお待ちしています。

【運営】 NPO 法人松戸子育てさぼーとハーモニー

7. 集客見込数 75,000人 (3日間)

【問い合わせ先】

街づくり部公園緑地課 21世紀の森と広場管理事務所

☎047-345-8900



会場マップ

松戸ラーメンサミット

イベントステージ

松戸集まるしよ

11/3 消防音楽隊

11/5 ダンス&フットボール

松戸・協賛PR

**Acoustic Village: 物販・ワーク
ショップエリア**

イベントエリア

11/4 グラスパレー

**11/3~5 Acoustic Village
アクティビティエリア**

Acoustic Village: フードエリア

搬入搬出口

飲食エリア

自然観察舎
放流塔
千駄堀池
カフェテラス
水とこがけの広場
光と風の広場
つどいの広場
松戸市立博物館
森のホール21
JR松戸駅
新松戸駅
西口
南口
中央口

松戸アートピクニック

Matsudo Art Picnic '17 車窓からのアートとの出会い

自然と交歓する芸術祭

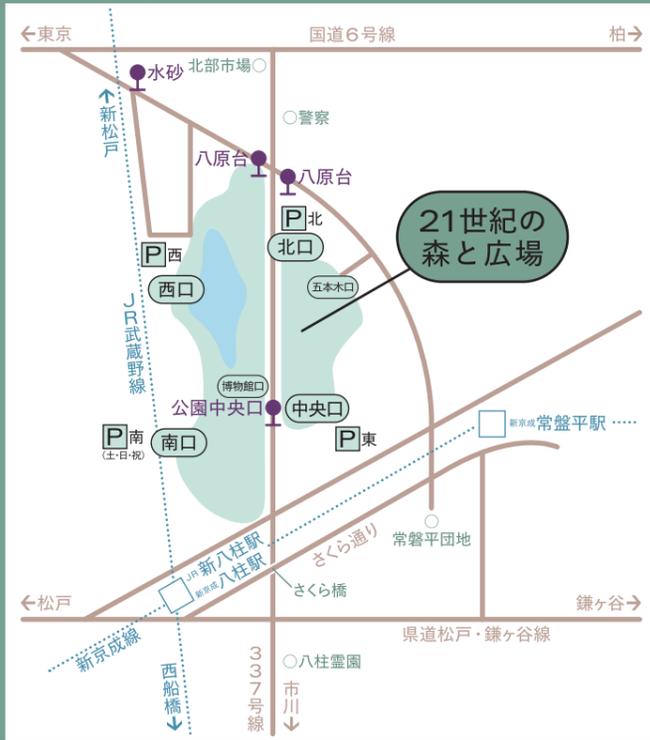


総合監修 ■ 土屋公雄 (愛知県立芸術大学教授) ■ 主催 ■ 松戸アートピクニック実行委員会
 協力 ■ 新京成電鉄株式会社、北総鉄道株式会社、流鉄株式会社、株式会社千葉銀行 ■ 後援 ■ 千葉大学園芸学部、聖徳大学

出展作家 ■ 北川貴好 ■ 小林耕平 ■ 鈴木康広 ■ 高橋匡太 ■ 田原唯之 ■ 橋本典久 ■ 松井紫朗 ■ 大成哲雄 + 聖徳大学大成ゼミ ■ カレーキャラバン

アクセス

○会場周辺の地図



○都内から松戸・八柱へのアクセス



○電車・バスでお越しの場合

- 1 新京成電鉄八柱駅 / JR 武蔵野線新八柱駅から徒歩15分
- 2 新京成電鉄八柱駅南口から新京成バス小金原団地循環または新松戸駅行きに乗車、「公園中央口」下車 ※開園時間を中心に10分から20分ごとにバスが運行しています。
- 3 JR常磐線馬橋駅入口から新京成バス常盤平駅北口行きに乗車、「水砂」下車(西口)または「八原台」下車(北口)
- 4 JR常磐線・武蔵野線新松戸駅から新京成バス八柱駅行きに乗車、「八原台」下車(北口)または「公園中央口」下車

○お車でお越しの場合

駐車場が4ヶ所ございます(計847台、1日500円)。
 駐車場は大変混雑いたしますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。
 ※観光バスなど大型バスでご来園の場合は駐車場の予約が必要です。
 お問い合わせは駐車場事務所へ(☎047-385-7171)

イベント

①レクチャー「自然が芸術にもたらすもの」

講師：高橋しげみ(青森県立美術館学芸主幹)
 司会：土屋公雄(本芸術祭総合監修)
 日時：2017年10月29日(日) 11:00–12:00
 会場：21世紀の森と広場 パークシアター 参加費：無料 定員：先着70名(要予約)
 自然と芸術の関係をテーマに、本芸術祭の展覧作品についても考える講演会です。

②シンポジウム「アートから生命・宇宙へのコンタクト」

講師：三浦均(武蔵野美術大学映像学科教授)
 佐々木洋(プロ・ナチュラリスト®)
 司会：土屋公雄(本芸術祭総合監修)
 日時：2017年10月29日(日) 13:00–15:00
 会場：21世紀の森と広場 パークシアター 参加費：無料 定員：先着70名(要予約)
 本公園の自然とそこで展開されるアート作品をきっかけとして、より大きな空間軸・時間軸から自然、生命、宇宙、人間、アートについて考えるシンポジウムです。

③ワークショップ

「手に取る宇宙—Message in a Bottle 地上ミッション 21世紀の森と広場/松戸市」
 講師：松井紫朗

日時：2017年10月29日(日) 15:00–17:30
 会場：21世紀の森と広場 パークシアター・千駄堀池のほとり 参加費：500円
 定員：先着50名(要予約) 対象：小学校3年生以上(小学生は保護者同伴)
 彫刻家・松井紫朗による「手に取る宇宙」の地上ミッションでは、宇宙飛行士たちによって宇宙空間が取り込まれたガラスのボトルを手に取り、心に浮かんだことを書き留めます。当日はレクチャーとワークショップの2部構成で開催します。
 ※ワークショップ終了時刻が閉園時刻17:00を過ぎるため、ワークショップ参加者の退園は中央口のみ、駐車場は東駐車場のみご利用ください。

④ワークショップ「カレーキャラバン 松戸アートピクニック編」

日時：2017年10月29日(日) 12:00開始・15:30完成予定
 会場：21世紀の森と広場 参加費：無料(事前申し込み不要)
 21世紀の森と広場の畑で育てた野菜を使ってカレーをつくります。公園内に点在するアート作品を楽しみながら、カレーキャラバンを見つけてください。一緒に鍋をかき混ぜて、1日限りの美味しいカレーをみんなで味わいましょう。カレーをつくることから、鍋が空になるまで。気軽に会場までお越しください。

⑤ワークショップ「ひかりの実ワークショップ」

日時：2017年10月28日(土)–11月5日(日) 開園時間内いつでも参加可能
 ※パークセンター休館の10月30日(月)を除く
 会場：21世紀の森と広場 水とこかげの広場(平日のみパークセンターで受付)
 参加費：300円(当日受付。会期中200個限定、先着順にてなくなり次第終了)
 アーティスト高橋匡太が「○」をドローイングした果実袋にスマイルを描いてもらいます。組み立て点灯し、樹に取り付けて完成です。一人ひとりの笑顔で、21世紀の森と広場の夜の風景をつくる作品です。(作家本人ではなく松戸アートピクニック事務局による運営となります)

⑥ワークショップ「アートな屋台村に大きなオブジェを作ろう！」

講師：大成哲雄+聖徳大学大成ゼミ
 日時：2017年10月28日(土) 13:00–16:00
 会場：21世紀の森と広場 みどりの里(雨天の場合、広場の橋下) 参加費：無料
 定員：先着15名程度(要予約) 対象：小学校3年生以上~中学生(小学生は保護者同伴)
 聖徳大学の学生と一緒に、大量の枝をつなげたり紐で縛ったり屋台村に大きなオブジェを作ります。広場に大量の枝があったらどんなものができるか大学生と大人と子どもでチャレンジしてみます。

⑦ワークショップ

「学生が考えた“グローバル”を楽しむワークショップ」
 講師：大成哲雄+聖徳大学大成ゼミ
 日時：2017年10月29日(日)、11月4日(土)、5日(日) 11:00–16:00 いつでも参加可能
 会場：21世紀の森と広場 みどりの里(雨天中止) 参加費：無料(当日受付)
 松戸市の航空写真をプリントしたレジャーシートの上でピクニックをするように大学生とワークショップを楽しみましょう。大きな「地球のプランク」でも遊べます。

上記イベント①②③⑥へのお申し込みは、お電話で受け付けております。下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先：「松戸アートピクニック」事務局(21世紀の森と広場管理事務所内) ☎047-345-8900(9:00–17:00)

公式ウェブサイト
matsudo-ap.jp
 Facebook @matsudoap
 twitter @matsudoap
 instagram @matsudoap

『自然と交歓する芸術祭/松戸アートピクニック』
 会期：2017年10月28日(土)–11月5日(日)
 会場：21世紀の森と広場(千葉県松戸市千駄堀269)
 時間：9:00–16:30
 (10月中は17:00まで/入場は閉園30分前まで)
 料金：無料(21世紀の森と広場への入場も無料)

総合監修：土屋公雄(愛知県立芸術大学教授)
 主催：松戸アートピクニック実行委員会
 共催：松戸市
 協力：新京成電鉄株式会社、北総鉄道株式会社、流鉄株式会社、株式会社千葉銀行
 後援：千葉大学園芸学部、聖徳大学

同時開催 松戸モリヒロフェスタ
 会期：2017年11月3日(金・祝)–5日(日) 10:00–16:30
 会場：21世紀の森と広場 光と風の広場・水とこかげの広場
 全国から有名ラーメン店が出店するラーメンサミットや、飲食物・農作物・手作り品等を販売する「松戸集まるしえ」など、イベントが盛りだくさんです。

自然と交歓する芸術祭 松戸アートピクニック——車窓からのアートとの出会い

The Intersection of Nature Matsudo Art Picnic

人口48万の千葉県松戸市は、東京都心から電車で30分、いわゆる典型的な郊外のベッドタウンです。生活や日常性のイメージが強いこの街で、住む人たちの生活文化を向上させ、また東京や他の街からも足を運んでもらえるような独自の魅力を発信するために、今回、現代アートをきっかけに多様な文化的価値を創造する芸術祭、「松戸アートピクニック」を開催することとなりました。

舞台となるのは自然尊重型公園「21世紀の森と広場」——松戸市域の中央に位置しながら50.5ヘクタールもの広さをもち、千駄堀と呼ばれる古くからの里山の自然生態系を残した場所です。この多様で変化に富んだ自然を擁する公園で、ここならではの自然やランドスケープを生かしたアート作品が展開されます。それはアートを介して自然と人間とが「交歓」できるような場になることでしょう。

初回となる今回は、「車窓からのアートとの出会い」をテーマとしました。本公園には一部JR武蔵野線が通っており、また都市計画道路3・3・7号線が貫通しているため、松戸の“日常”である通勤・通学の風景の中に、現代アートの驚きを挿入することを意図しました。電車や車の窓から出会える巨大な作品群や夜間に浮かび上がる光の作品など、是非この公園に興味をもって訪れてもらえればと思います。

天気の良い日にはたくさんの人で賑わうこの公園に、ピクニック気分足を運んでみてください。そこに広がるアート作品を五感で楽しみながら自然と触れ合うことは、これまで以上に多面的な自然との交歓を体験することになるはずでしょう。

『自然と交歓する芸術祭／松戸アートピクニック』
総合監修 土屋公雄

21世紀の森と広場とは

「千駄堀の自然を守り育てる」ことをコンセプトに掲げ、多様化する市民生活や文化活動に対応した都市公園として1993年に開園しました。千駄堀地区の自然は数百年以上に亘り、人の暮らしと密接な関わりをもつ森と周辺環境を取り込んだ「里山」として、数十年周期で更新しながら循環してきました。この「里山」を後世に引き継いでいくためには、人と自然のつながりをあらためて認識することが重要であり、この芸術祭をきっかけに本公園の自然の魅力を感じてもらうことで、人と自然が結びつき共生できる未来を目指します。
www.city.matsudo.chiba.jp/shisetsu-guide/kouen_ryokuka/top/

出展作家

北川貴好 *Takayoshi Kitagawa*

1974年大阪府生まれ。1999年武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業。主な展覧会に、2012年「フロアランドスケープ—開き、つないで、閉じていく」(アサヒ・アートスクエア、東京)、2015年「未見の星座(コンステレーション)—つながり／発見のプラクティス」(東京都現代美術館)、2016年「地上階には、つながらない邸宅」(池袋エリア、東京)。著書に、『北川貴好 フロアランドスケープ—開き、つないで、閉じていく』(数前知子・泉 太郎・新川貴詩との共著、2012年、アサヒ・アートスクエア)。環境や建物自体に手を加え空間そのものを新しい風景へと変換させていく作品を制作している。
www.takayoshikitagawa.com
参考作品写真A | 「Opening Surface」2014年 | 「チャンウォン彫刻ビエンナーレ」韓国

小林耕平 *Kohei Kobayashi*

1974年埼玉県生まれ。1999年愛知県立芸術大学美術学部油画科卒業。主な展覧会に、2015年「アーティスト・ファイル2015 隣の部屋—日本と韓国の作家たち」(国立新美術館、東京)、2016年「あいちトリエンナーレ2016 虹のキャラヴァンサライ」(愛知)、2017年小林耕平×高橋耕平「切断してみる。—二人の耕平」(豊田市美術館、愛知)。物や事象を鑑賞することで、どのような経験をつくり出すことができるのか、をテーマに制作。ひとつのオブジェクトを異なる方法で鑑賞すれば、同じ対象を見ているのにも関わらず、経験が異なる——今回は、鑑賞方法とオブジェクトの組み合わせによる作品を複数設置する予定。
www.yamamotogendai.org/japanese/artists/kohei-kobayashi
参考作品写真B | 「三本のしわ ニッポンの豚足 どこまで転がるロースト」2015年 | 「アーティスト・ファイル2015 隣の部屋—日本と韓国の作家たち」国立新美術館、東京 | 撮影：大西正一+中川 周

鈴木康広 *Yasushiro Suzuki*

1979年静岡県生まれ。2001年東京造形大学デザイン学科卒業。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科准教授。東京大学先端科学技術研究センター中邑研究室客員研究員。主な展覧会に、2010年「瀬戸内国際芸術祭2010」(香川)、2014年「近所の地球」(水戸芸術館 現代美術ギャラリー、茨城)、2016年「第1回ロンドン・デザイン・ビエンナーレ2016」(Somerset House、ロンドン、イギリス)。主な受賞に、2001年NHK Digital Stadium デジスタアワード2001インタラクティブ部門 最優秀賞・デジスタアワード2001最優秀賞、2002年フィリップモリス・アートアワード大賞、2015年2014毎日デザイン賞。著書に、『まばたきとはばたき』(2011年)、『近所の地球』(2015年)(ともに青幻舎)。日常の見慣れた事象を独自の「見立て」によって捉え直す作品を制作。公共空間でのコミッションワーク、大学の研究機関や企業とのコラボレーションにも積極的に取り組んでいる。www.mabataki.com
参考作品写真C | 「大きな空気の人」2014年 | 「鈴木康広『見立て』の実験室 | オープニング・プログラム『大きな空気の人』あらかわ」金沢21世紀美術館 デザイン・ギャラリー、石川 | 撮影：木奥恵三 | 画像提供：金沢21世紀美術館

高橋匡太 *Kyota Takahashi*

1970年京都府生まれ。1995年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。主なプロジェクトに、2003年「築城200年記念二条城ライトアップ」(京都)、2008年「いろとりどりのかけら」(十和田市現代美術館、青森)、2014年「東京駅100周年記念ライトアップ」。主な受賞に、1995年キリンコンテナラリー・アワード'95最優秀作品賞、2010年京都市芸術新人賞、2017年照明学会照明普及賞。光や映像によるパブリック・プロジェクト、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動を行っている。「夢のたねプロジェクト」、「ひかりの実」、「ひかりの花畑」、「Glow with City Project」など大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。www.kyoto.jp
参考作品写真D | 「いろとりどりのかけら」2008年 | 十和田市現代美術館、青森 | 撮影：北村光隆

田原唯之 *Tadayuki Takara*

1981年東京都生まれ。2007年武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業。主な展覧会に、2013年「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2013」(六甲オルゴールミュージアム、兵庫)、2015年「Capture Another Infrastructure」(Treasure Hill Artist Village、台北、台湾)、2016年「としまミュージアム」(豊島区旧庁舎、東京)。主な受賞に、2014年平成26年度時代の文化を創造する新進芸術家育成事業、2016年KEAT 小砂環境芸術祭2016大賞。日常を形作る風景とそれを取り巻く諸要素の関係性を捉え直し、これらを同時に浮かび上がらせることで、一つの風景に対する多様な主体的感情の喚起と、それらに依拠した可塑的で暫定的な場所性の獲得を試みる。
tadayukitakara.com
参考作品写真E | 「呼吸」2008年 | 「アートドキュメント2008 森と街の交差点—あわら市・環境アートコンペグランプリ受賞作品展」あわら市内・金津創作の森、福井

橋本典久 *Norihisa Hashimoto*

1973年愛知県生まれ。1998年武蔵野美術大学造形学部映像学科卒業。2000年筑波大学大学院芸術研究科総合造形分野修了。明治大学総合数理学部特任講師。武蔵野美術大学映像学科非常勤講師。主な展覧会に、2006年「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2006」(新潟)、2011年「橋本典久の世界 虫めがねと地球儀」(竹中工務店ギャラリー A4、東京)、2016年「自然と美術の標本展」(横須賀美術館、神奈川)。主な受賞に、1999年キリンコンテナラリー・アワード'99奨励賞、2003年第7回文化庁メディア芸術祭アート部門優秀賞、2004年第8回文化庁メディア芸術祭アート部門奨励賞(橋本典久+scope)。見えていそうで見えていないものをシンプルで力強い視覚作品として制作している。
zeroworks.jp
参考作品写真F | 「超高解像度人間大昆虫写真[life-size]」2003年— | ©橋本典久+scope | 竹中工務店ギャラリー A4、東京 | 撮影：光齋昇馬

松井紫朗 *Shiro Matsui*

1960年奈良県生まれ。1986年京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。京都市立芸術大学美術学部教授。主な展覧会に、2006年「Jonah's Green」(Museum Haus Esters、クレーフェルト、ドイツ)、2011年「亀がアキレスに言ったこと—新しい世界の測定法」(豊田市美術館、愛知)、2013年「コトソノノアイダ」(札幌宮の森美術館、北海道)。主な受賞に、1992年第3回五島記念文化賞 美術新人賞、1994年第4回タカヤマ文化基金 新鋭作家奨励賞、2001年宇部市制施行80周年・野外彫刻40周年記念賞。著書に「宇宙作庭記—宇宙環境における「庭」の創作研究」(井上明彦・吉富 進との共著、2006年、科学研究費補助金研究成果報告書)。さまざまな素材を用い、人間の知覚や空間認識に揺さぶりをかける作品を制作。JAXAと共同で、宇宙での庭作り「宇宙庭」や、容器に詰めた宇宙空間の持ち帰り「Message in a Bottle」を実施している。2014年からはその容器を手にして、感じたことや考えたことを書きとめる地上でのミッション、「手に取る宇宙—Message in a Bottle」を展開している。www.shiromatsui.com
www.m-in-a-bottle.org
参考作品写真G | 「手に取る宇宙 地上ミッション」2014年 | 東大寺、奈良 | 撮影：福永一夫

大成哲雄+聖徳大学大成ゼミ

Tetsuo Onari + Onari Lab, Seitoku University
大成哲雄 / 1965年東京都生まれ。1994年東京藝術大学大学院修了。聖徳大学児童学部教授。主な展覧会に、2006,09,12年「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」(新潟)、2010,11年「松戸アートラインプロジェクト」(千葉)、2014年「中房総国際芸術祭 いちはらアート×ミックス2014」(千葉)。地域や教育機関などでさまざまな人々と協力しアートプロジェクトを展開。特に近年は松戸を中心に活動を行う。2008年から聖徳大学と地域が行っている「アートパーク・プロジェクト」は10年継続している。子どもや大学生を交えたプロジェクトはアートによるコミュニケーションや実体験の重要性を説きながらも、現実と非現実を往來するファンタジーの様相をもつ表現が多い。多くの人が親しめるアートの表現を実践研究している。
参考作品写真H | 「上殿池名画館」2009,12年 | 大成哲雄+竹内美紀子 | 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」新潟

カレーキャラバン CURRY CARAVAN

江口亜維子 / 1981年石川県生まれ。加藤文俊 / 1962年京都府生まれ。主な展覧会に、2012年「水と土の芸術祭」(新潟)、2013年「アート田辺2013」(和歌山)、2016年「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」。受賞に、2015年グッドデザイン賞(コミュニケーションの場を生み出す活動)。著書に、『つながるカレー コミュニケーションを「味わう」場をつくる』(2014年、フィルムアート社)、『まだまだつながるカレー』(2016年)(ともに木村健世との共著)。全国各地のまちへ出かけ、その場所で調達した食材とその場所に居合わせた人びとの知恵をまぜあわせ、その日、その場かぎりのカレーをつくり、みんなで食べるプロジェクト。curry-caravan.net
参考作品写真I | カレーキャラバン 鎌倉編「カールカレー」2015年 | 「つながる家と人vol.1」LIFE&CRAFTS LAB、神奈川

作品展示について

- 鈴木康広の作品「大きな空気の人」は期間限定出展となり、10月28日(土)、29日(日)、11月3日(金・祝)、4日(土)、5日(日)のみの展示です。なお、雨天・強風の場合は展示を中止します。
- 松井紫朗の作品「手に取る宇宙」は期間限定出展となり、10月29日(日)のワークショップ時のみ体験できます。詳しくは裏面「イベント」③をご覧ください。もう1点の作品は常時展示しております。
- 「カレーキャラバン」は期間限定出展となり、10月29日(日)のワークショップ時のみ体験できます。詳しくは裏面「イベント」④をご覧ください。
- 高橋匡太によるパークセンターのライトアップ作品は毎日16:00-23:00に点灯します。閉園後も、園外からご覧いただけます。もう1点の作品「ひかりの実」は常時点灯しております。





支那そばや(戸塚)



麺屋つくし(富山)

[ラーメンサミット限定]
中華蕎麦とみ田×ら蕎麦 飯田商店
×Japanese Soba Noodles 葛
3店舗コラボラーメン

中華蕎麦とみ田(松戸)

『中華蕎麦 とみ田』 葛田治 PRESENTS

松戸

ラーメンサミット

全国より選ばれた有名ラーメン店が夢の共演!

食

松戸 集まるしえ

松戸市内飲食店やキッチンカーによる飲食物の販売、農作物や手作り品・雑貨の販売等、合計25店舗が出店。"おいしい"・"たのしい"大集合!



ちばから(市原)

町田汁場 しおらーめん 進化(町田)

松戸

モリヒのフェスタ

～ おいしい・たのしい・おしゃんてい ～

買

FIELD LIVE



樹々の温もりを感じ、自然・オーガニック・アウトドアの空気感を親子で一日中楽しめる。アコースティックヴィレッジも開催。

OUTDOOR

楽



MOVIE



WORKSHOP

MARKET



自然と交感する芸術祭
松戸アートビクニック
～車窓からのアートとの出会い～
10/28(土)～11/5(日)

他にも

楽しいイベント 盛りだくさん!



森のこども園
11/3(金-祝) 10:30-11:30
10:00-16:00



松戸市消防音楽隊による音楽祭
11/3(金-祝) 10:30-11:30
場所:広場の橋の下ステージ



松戸市内ダンススクール
ダンスステージフェスタ
11/5(日) 12:00-14:45
場所:広場の橋の下ステージ



フリースタイルフットボール
プロチーム「ArtiSTARE」による
パフォーマンスワークショップ
11/5(日) 11:00-16:00
場所:広場の橋の下ステージ

スポーツ

2017年 11月3日(金)祝・4日(土)・5日(日)

時間 10:00～16:30 閉園 [ラーメンサミット] チケット販売終了17:00 ※雨天決行・荒天中止

会場 21世紀の森と広場「光と風の広場・水とこかげの広場」

オープニングセレモニー

開会式、21世紀の森と広場来園者数1500万人達成記念セレモニー
日時 11月3日 10:15～10:30
場所 広場の橋の下ステージ



主催:21世紀の森と広場イベント実行委員会 お問い合わせ:21世紀の森と広場管理事務所 TEL.047-345-8900
企画運営:株式会社アイザック/ラプマツ@フォークソノミー株式会社 協力:株式会社ブルースモービル
後援:一般社団法人松戸市観光協会・公益社団法人松戸青年会議所・NPO法人松戸子育て支援とハーモニー22公益財団法人松戸市文化振興財団

入場無料

協賛 新京成電鉄株式会社 ちばきん 千葉西総合病院 東邦オート株式会社

※イベントの内容は変更になる場合がございます。※写真は全てイメージです。